

# 市民が紹介する

## 岳路コース (三和地区)

距離:4.0km 所要時間:約 60分

(分速 80m 普通歩行で計算)

消費カロリー: 200kcal

### ①分岐点



金網のフェンス側を通ります。

### ②砂浜



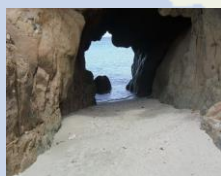
黒島、野島、高島、端島、飛島が一望でき、コバルトブルーの海面は目を奪う程。小砂丘では子供も楽しめます。

### ③岳路海水浴場



## 明日の健康は今日の1歩から

春は野イチゴ、冬はやぶ椿と季節毎に自然を楽しむことができます。高島や軍艦島を望むビューポイントあり。車や人通りが少ないため、複数人でのウォーキングをお勧めします。



ゴミステーションが目印です。

消防詰所

③ 岳路海水浴場

<アクセス>

長崎駅前南口(中央橋向)バス停または中央橋(県庁坂通り側)バス停より長崎バス「樺島行き」「岬木場行き」等に乗車し、「岳路海水浴場入口」バス停下車すぐ。

- トイレ
- 自動販売機
- バス停

スタート・ゴール  
岳路運動グラウンド  
(駐車場あり)

(岳路地区について) 三和町郷土誌より抜粋  
善長に住んでいた隠れキリシタンの人々は、表向きは菩提寺の檀徒となり、八幡社の祭礼や領主のお水汲みの役割を受け持っていたと言う。明治維新後、信仰の自由が認められたおり、公然とカトリック教徒として立つべきかどうかの会議が開かれた。明治17年、カトリック教徒として立つべきだという人達は善長に残り、今まで自分達が祭ってきた神があるという考えの人達は岳路に住むことになったという。いわゆる隠れキリシタンとして、信仰を持ち続けてきた。八幡社の祭礼は今なお、岳路、善長の人達によって祭りつがれている。